## セミナープログラム

Medical Round Projectに関するさまざまなセミナーを開催します。

| | | 時　間 | テーマ　/　講師 |
|---|---|---|---|
| 基調講演 | 1 | 13:10~14:10<br>60分（15分休憩） | **企業の成長発展と産学連携**<br>タカノ株式会社 相談役 堀井 朝運 氏<br>バネメーカーから産学連携による多くの連続的な新事業展開の成功により、東証一部上場にまで育て上げた。 |
| ニーズ発表会 | 2 | 14:25~14:45<br>20分（10分休憩） | 出展者研究内容のプレゼンテーション<br>東京医科歯科大学　大学院整形外科学分野　藤田 浩二講師 |
| | 3 | 14:55~15:15<br>20分（10分休憩） | 出展者研究内容のプレゼンテーション<br>東京医科歯科大学　高齢者歯科学分野　戸原 玄准教授 |
| | 4 | 15:25~15:45<br>20分（10分休憩） | 出展者研究内容のプレゼンテーション<br>東京医科歯科大学　大学院スポーツ医歯学分野　中禮 宏助教 |
| | 5 | 15:55~16:15<br>20分（10分休憩） | 出展者研究内容のプレゼンテーション<br>東京医科歯科大学 大学院 保健衛生学研究科　大久保 功子教授 |
| | 6 | 16:25~16:45<br>20分 | 出展者研究内容のプレゼンテーション<br>東京医科歯科大学　生体材料工学研究所　宮内 昭浩特任教授 |

※ ニーズ発表会のテーマ・講師・順番は、変更となる可能性がございます。

## お問い合わせ先

朝日信用金庫お客さまサポート部

**TEL：03-3862-0304**

担当：永井・福島

## インターネットでお申込の方

PC　MOBILE

申込フォームにアクセスし、
必要事項をご記入のうえ、送信してください。
https://www.tmd-tlo.jp/tmduasahi1128.html
※ 通信料は、お客さまのご負担となります。ご了承ください。

## FAXでお申込の方

※紙づまり防止のため、FAXでお申込の際は、コピーしてからご記入ください

FAX

『Medical Round Project』
参加申込書
朝日信用金庫 お客さまサポート部 宛

**FAX：03-3862-0580**

※ お申し込みいただいた個人情報は、セミナーの
ご連絡・確認以外には 使用いたしません。

| | | |
|---|---|---|
| お名前 | 御社名 | |
| | 役職・お名前（フリガナ） | |
| | 役職・お名前（フリガナ） | |
| ご連絡先 | □□□-□□□□ | |
| | TEL | e-mail　　@ |

# Innovationは、現場から生まれる。

# Medical Round Project

## 2019.11/28（木）13:00～17:00

東京医科歯科大学の研究科、研究室、研究所が5ブース、
公的機関2ブースの展示をはじめ、セミナープログラム等も充実！

**入場無料**

**会場**

国立大学法人
**東京医科歯科大学**
M&Dタワー26階
ファカルティラウンジ

アクセス

JR 中央線・総武線
『御茶ノ水』駅下車 御茶ノ水橋口

東京メトロ 丸ノ内線
『御茶ノ水』駅下車 1番出口

**主催**

朝日ビジネスプラットフォーム※
東京医科歯科大学

合同開催

**後援**（予定）

経済産業省関東経済産業局
東京都
国立研究開発法人科学技術振興機構
独立行政法人中小企業基盤整備機構
公益財団法人東京都中小企業振興公社
一般社団法人日本医工ものづくりコモンズ

※ 朝日ビジネスプラットフォーム構成機関

朝日信用金庫（代表機関）／東京商工会議所（台東支部・文京支部・江戸川支部・荒川支部）／一般社団法人 東京都中小企業診断士協会 城北支部／有限会社 アサートアンドトラスト／一般財団法人 朝日中小企業経営情報センター／台東区／文京区／江戸川区／荒川区／一般社団法人 東京都信用金庫協会

# 医師と企業を繋ぐ医工連携展示会

**成長産業である医療分野は、医療機器に関連する業種（主に製造業等）だけでなく、数多くの業種にチャンスが潜んでいます。**

朝日ビジネスプラットフォームと東京医科歯科大が医工連携展示会を開始して4回目となる今回は、新たに『Medical Round Project』と銘打ち、日頃患者さんを臨床している先生方が出展し、現場ニーズを公開します。医師と企業を繋ぐことで、さまざまな業種の企業が、（新）製品開発・改良等を行い、より良い社会の実現に向けて活動することを応援します。

## No.1 藤田 浩二医学部内講師
### 整形外科学　運動器機能形態学　臨床解剖学

**分野紹介**

上肢外科の診療、ならびに全身の骨関節節機能による健康増進や健康寿命伸延のための研究を行っています。アナログ診療機器をデジタル化して、より深いデータをより簡便に取得する方法を研究しています。得られた知見を元にして、ウェラブルデバイスを開発し病院外での生活動作や習慣の把握と診断への応用、運動誘発によるサスティナブル（持続可能）な健康維持を目指しています。

**ニーズ等**

- **デジタル機器の小ロット生産**
  ⇒従来アナログ計測していた骨関節機能の計測器（角度計、握力計等）や研究ベースで開発した機器をデジタルで小ロット生産してもらいたい。
- **生活環境内でのセンシング**
  ⇒上記デジタル機器を応用して、生活環境において人間挙動をセンシングするアイデア（IoTとして組み込みたい）
- **センシングデータのデータベース化と健康誘発**
  ⇒生活環境で集められたセンサーデータの収集と解析をして健康維持活動につなげるアイデア

**連携したい企業の業種**

**デジタル機器作製、住宅、家具、食品、銀行、金融、保険**

## No.2 戸原 玄准教授
### 高齢者歯科学分野 摂食嚥下リハビリテーション外来

**分野紹介**

食べる機能、のみ込む機能の障害に対するリハビリテーションを行っている。特に訪問診療の場面で主治医をはじめとしたさまざまな職種と連携し、機能低下の原因を探り、新しい評価方法や訓練方法の考案などを踏まえた臨床を行っている。より広い視点では、要介護高齢者や障害を持たれた方々が、より活力を持って安心して生活できるような社会にするために必要な情報や仕組みの整理、必要なモノの紹介なども行っている。

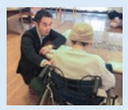
**ニーズ等**

- **栄養状態（体重）の簡易評価**
  ⇒体重計に乗るのが困難な要介護高齢者や障害を持たれている方の体重を簡単に計測したい
- **姿勢や色々な筋力および筋量の簡易評価**
  ⇒要介護高齢者や障害を持たれている方の姿勢（写真）から筋肉量を推定する、あるいは筋肉量を簡易計測する技術
- **障害者・要介護者の脱ぎ着がしやすい服**
- **訪問診療用の口腔内スキャナー**
- **簡易版VF(嚥下造影)装置**

**連携したい企業の業種**

**専門職・開発でも営業でもこちらから特に希望はないです。**

患者さんの食べる様子を確認したうえで、食事介助をしている娘さんに患者さんの食べる機能に合わせた介助の仕方を説明



認知症の患者さんに対して食事に対してこまったことがあるかなどを探るために、よく観察して話を聞いている

## No.3 中禮 宏助教
### スポーツ医歯学

**主な診療内容**

1. スポーツのための歯科検診
2. 虫歯、歯周病、親知らず、歯の噛み合わせ不良、食いしばりや歯ぎしりによる歯のすり減り、また顎関節症に関する相談・応急処置・治療
3. スポーツ外傷事故による歯の破折・脱臼・脱落、顎の骨折などに関する相談・応急処置・治療
4. カスタムメイド・マウスガード(マウスピース)の相談・治療
5. カスタムメイド・フェイスガードの相談・治療

**研究内容**

1. スポーツ選手の口腔健康の維持増進・実態調査(特徴・効果的支援)、スポーツによる口腔内環境の変化、ドリンクや補食の影響
2. 咬合機能とスポーツパフォーマンスの関連性の検証・バイオメカニクス・神経生理・スポーツ時の咬合・顎機能分析・咬合と身体平衡バランス
3. 高機能防具(マウスガード、フェイスガード)の開発

**ニーズ等**

- **耐候性の高いセンサ、およびセンサ送受信**
- **軟質材料の精密加工**（含む3Dプリント）センサ入りカスタムメイド防具を想定
- **スポーツ用フェイスガードの3D作製　など**

## No.4 大久保 功子教授
### 大学院保健衛生学研究科

**分野紹介**

患者当事者世界を専門家に理解してもらうための研究

あたりまえとされていたり、普段は隠されているルールを見つけ出し、患者目線から医療を改革できるよう、解釈学的現象学に取り組んでいる。

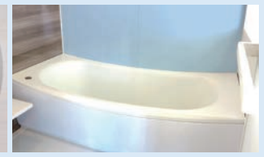
**ニーズ等**

- **片手で切れるトイレットペーパーホルダー**
  ⇒既存のホルダーは両手が使えることが前提。不自由な方でも使えるものがあれば
- **一人でも入れるお風呂**
  ⇒高齢者や体が不自由な方は、足腰を多く使う既存のお風呂に入るのが難しい。簡易なリフト等で介助なく一人でも入れるお風呂の仕組みが欲しい。
- **尿取りパット**
  ⇒既存のパットは尿漏れするものがあり、蒸れが生じ発赤になる等皮膚に影響がある。使用している療養者が快適に過ごせるよう改良（生理用品のような形態等）

**連携したい企業の業種**

**エアバックを開発している企業**

（一人で入れるお風呂）



## No.5 宮内 昭浩特任教授
### 生体材料工学研究所

**分野紹介**

生体材料工学研究所は文部科学省の共同利用・共同研究拠点の一つである、生体医歯工学共同研究拠点を推進しています。東京医科歯科大学生体材料工学研究所、東京工業大学未来産業技術研究所、広島大学ナノデバイス・バイオ融合科学研究所および静岡大学電子工学研究所の連携研究機関の機能融合により、生体医歯工学分野の先進的共同研究を推進し、異分野融合領域の学理を構築し、新たな研究分野を開拓できる人材を育成するとともに、我が国の生体材料、医療デバイス、機能分子などの実用化を促進する拠点形成を目的としています。

**ニーズ等**

**生体材料、生物学的評価、医用応用、半導体、MEMS、ロボティックス、バイオメディカル・ナノテクノロジー、イメージセンシング、光計測に関する研究の提案と実施、及び関連する支援ツールの試作など。**
**三林先生考案のマウスピース（糖尿病の予防）で電子回路の小型化あるいは無線給電技術の実装に興味のある企業**

**連携したい企業の業種**

**金属材料、セラミックス材料、有機材料、機械部品、エレクトロニクス、光部品等の業種**

拠点が開催する成果報告会の様子。
約 200 件の研究テーマが展示される。

## No.6
### 東京都／公益財団法人東京都中小企業振興公社

**事業のご紹介**

東京都は、医療関係者と企業の出会いの場を提供し、臨床現場のニーズを踏まえた医工連携による医療機器開発・事業化を支援しております。本事業では、医工連携HUB機構、中小企業振興公社及び産業技術研究センターの3者が連携し、ニーズ探索からマッチング、薬事相談、開発、事業化までの一連の支援を行っております。

**支援制度等**

- **セミナー**
- **人材育成講座（3コース）**
- **薬事等の相談窓口**
- **臨床ニーズマッチング会**
- **開発助成金**
- **先端医療機器開発プロジェクト**
- **現地ニーズを踏まえた海外展開支援　など**

医工連携セミナー

臨床ニーズマッチング会の交流会

## No.7 産学共同開発部
### 国立研究開発法人 科学技術振興機構（JST）

**事業のご紹介**

JSTは、科学技術による国民の幸福で豊かな生活と社会の実現を目指し、シンクタンク機能、研究開発、産学連携、次世代人材育成、科学コミュニケーション等の多岐に亘る活動を行っています。
今回の展示では、企業による新技術開発を支援する事業―研究成果最適展開支援プログラム（A-STEP）・産学共同実用化開発事業（NexTEP）―をご紹介します。産学連携や事業にご関心のある皆様からのご相談をお待ちしております。

**支援制度等**

**A-STEP企業主導フェーズは、大学等の研究成果をコア技術とする、企業による実用化開発（～15億円）を支援し、企業単独では困難な開発を後押しする制度です。**

**企業や大学単独では解決することが難しい課題について、産学共同で取り組むことにより解決を目指します。**